

慶應義塾大学出版会

イチ押し

2025 年 4 月 新刊のご案内

経済

なぜ子どもの将来に両親が必要なのか (仮) 家族格差の経済学

メリッサ・S・カーニー (メリーランド大学ニール・モスコウィッツ経済学教授)[著] /
鹿田昌美 (翻訳家)[訳]

四六判並製 / 288 頁 税込予価 3,520 円 ISBN978-4-7664-3019-6 C3033

👉 ココに注目!

- ・ 家族形態が子どもの将来の成功に及ぼす影響を分析。
- ・ アメリカ国勢に関する大規模データを用いて数十年の傾向を示す。
- ・ 両親が揃わない家庭が増える原因を究明する。

家族構造 (子どもが両親と同居しているかなど) が子どもの将来に与える影響をアメリカの大規模データを用いて詳細に分析し、所得格差に結婚、子育てなどの問題が関連しているかを検証する。さらに貧困に対してどのような政策が有効であるかを検討した 1 冊。

対象 一般 (家族と経済の関係に興味を持つ層)

類書 山口慎太郎著『子育て支援の経済学』(日本評論社)

【営業部からのおすすめポイント】

近年の経済格差が家族・家庭の問題から派生していることが分かってきたことから、「家族構造」は経済・社会政策を検討する上で重要因子として注目されるようになりました。本書では、40 年に渡る膨大なデータを基に、家族構造が経済問題と密接に関係していることが明らかにします。本書のテーマはそのまま日本にも置き換えられる問題。ぜひご注目下さい。

(吉川)

👉 主要目次、注文書、関連既刊を裏面に掲載! ぜひご確認ください!

【主要目次】

第1章 部屋の中のゾウ

過去40年以上の間に、結婚している親と暮らす子どもの割合が激減／本書はデータを経済学のレンズを通して解釈／本書は「親が結婚していること」の役割に光を当てる

第2章 母親だけの世帯

現在、米国の子どもの5人に1人以上が、パートナーのいない母親と生活／家族構成は人種・民族によって異なり、母親の教育水準によっても異なる／この傾向は未婚の出産の増加の反映で離婚の影響は少ない／家族構成における階級格差の拡大が収入格差を拡大

第3章 2人は1人に勝る

結婚はタスクの専門化を可能にする／データは、シングルマザーと貧困について多くを語る／子どもの将来に影響を与えるのは家族構成か他の関連要因か？／結婚していない親や実の一人親について、資源の共有や共同育児の効果はあるか？

第4章 結婚できる男性（か否か）

婚姻率は低下を続け、高卒または短大卒が最も低下／男性の収入が下がる場所では、婚姻率も下がる／男性の経済的地位の低下と婚姻率の低下に因果関係があることが証明／結婚適性の問題を解決すれば、結婚の問題も解決するのか？

第5章 子育ては大変だ

子どもはお金がかかる／親の子どもへの投資支出には大きな階級差がある／教育水準の高い親は、教育水準の低い親よりも子どもと過ごす時間が長い／経済的負担は有害なストレスにつながり、子育てを困難にする／適切な子育てプログラムは子育て格差を埋める可能性がある

第6章 少年と父親

男子はつまずいている／父親のいない家庭で育った男子は、成績が悪くなる／父親の責任育成プログラムは、アメリカの父親問題を解決できるか？／コミュニティのメンターや前向きなロールモデルは、格差を埋めるのに役立つ

第7章 出生率が下がっている

米国の出生率は10年以上にわたって低下している／1990年代半ば以降、米国の10代の出産が継続的に減少している理由は何か？／出産パターンの変化は子どもにとって何を意味するのか？

第8章 家族の重要性

子どものために2人親家庭の規範を促進する／大学教育を受けていない男性が信頼できる結婚相手や父親になれるような取り組み／親の婚姻状況や居住形態に関係なく、健全な共同養育と両親の関与を促進し支援する／恵まれない環境の親子の成果を改善する政府とコミュニティのプログラムを拡大する



ご注文はFAXで！ 03－3451－3124



新刊委託	番線	ご注文部数	発行所：慶應義塾大学出版会	税込予価	部数
			メリッサ・S・カーニー 著／鹿田昌美 訳 なぜ子どもの将来に両親が必要なのか（仮） —家族格差の経済学 ISBN978-4-7664-3019-6 C3033	3,520 円	★★★★ ★★★★

★1つで「500部」を表します

関連既刊（ぜひ併せてご注文ください！）

返品条件付注文品	番線	ご注文部数	発行所：慶應義塾大学出版会	定価(税込)
			マティアス・ドゥブケ、ファブリツィオ・ジリボッティ 著／鹿田昌美 訳 子育ての経済学—愛情・お金・育児スタイル ISBN978-4-7664-2711-0 C0033	2,640 円
			クラウディア・ゴールディン 著／鹿田昌美 訳 なぜ男女の賃金に格差があるのか —女性の生き方の経済学 ISBN978-4-7664-2847-6 C0033	3,740 円